



平成26年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 不二越

コード番号 6474 URL <http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 本間 博夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 薄田 賢二

TEL 03-5568-5210

四半期報告書提出予定日 平成26年4月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年11月期第1四半期の連結業績(平成25年12月1日～平成26年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年11月期第1四半期	58,029	46.7	4,836	105.0	4,482	90.9	2,167	169.9
25年11月期第1四半期	39,553	△4.2	2,358	△17.0	2,348	△17.4	802	△41.5

(注) 包括利益 26年11月期第1四半期 2,651百万円 (△52.5%) 25年11月期第1四半期 5,582百万円 (104.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年11月期第1四半期	8.72	—
25年11月期第1四半期	3.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年11月期第1四半期	209,419	82,588	37.3	314.08
25年11月期	207,916	81,360	37.1	310.23

(参考) 自己資本 26年11月期第1四半期 78,077百万円 25年11月期 77,121百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年11月期	—	0.00	—	6.00	6.00
26年11月期	—	—	—	—	—
26年11月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年11月期の連結業績予想(平成25年12月1日～平成26年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	101,000	21.9	8,000	52.2	7,500	40.3	4,500	98.5	18.10
通期	205,000	16.7	17,000	37.8	16,000	36.8	10,000	49.1	40.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年11月期1Q	249,193,436 株	25年11月期	249,193,436 株
26年11月期1Q	600,844 株	25年11月期	595,144 株
26年11月期1Q	248,595,618 株	25年11月期1Q	248,612,365 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成25年12月1日～平成26年2月28日)の当社グループをとり巻く環境は、自動車生産が堅調に推移するとともに、北米をはじめとした海外市場の伸張を受けて、需要動向に改善の動きがみられるなど、景気は緩やかに回復しております。

このような状況のもと、当社グループは、工具、工作機械、ロボット、ベアリング、油圧機器、そして特殊鋼事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての特長を活かし、顧客に多様なソリューションを提供してまいりました。そして、海外の現地顧客を中心とした新規開拓や、新商品の投入、既存商品のラインナップの拡充にとり組むとともに、在外子会社の決算期変更を行なった結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、580億29百万円と前年同期に比べ46.7%の増収となりました。このうち、国内向けの売上高は276億38百万円(前年同期比11.9%増)、海外売上高は303億90百万円(同104.7%増)であります。

利益面につきましては、生産性の向上をはじめとしたトータルコストダウンの成果をとり込み、営業利益は48億36百万円(前年同期比105.0%増)、経常利益は44億82百万円(同90.9%増)、四半期純利益は21億67百万円(同169.9%増)となりました。

なお、連結子会社のうち、在外子会社については、従来9月30日現在の財務諸表を使用しておりましたが、当連結会計年度より11月30日現在の財務諸表を使用することに変更しております。この変更により、在外子会社については、当第1四半期連結累計期間は5ヶ月となっております。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

- ①機械工具事業では、自動車や航空機、産業機械分野における国内外の需要とり込みに加え、工具やロボットの新品投入が奏功し、機械工具トータルの売上高は181億48百万円(前年同期比22.0%増)となり、営業利益は17億64百万円(同47.3%増)となりました。
- ②部品事業につきましては、自動車や建設機械分野の需要回復を受けて、部品トータルの売上高は358億36百万円(前年同期比66.9%増)となり、営業利益は27億23百万円(同177.2%増)となりました。
- ③その他の事業につきましては、特殊鋼の需要回復により、売上高は40億44百万円(前年同期比26.3%増)、営業利益は3億36百万円(同101.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、2,094億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億2百万円増加しました。主として、たな卸資産が24億46百万円、現金及び預金が14億80百万円増加し、投資有価証券が7億74百万円、受取手形及び売掛金が5億70百万円減少しております。

負債合計は、1,268億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億74百万円増加しました。主として、借入金が増加し、94億85百万円増加し、社債が40億20百万円、支払手形及び買掛金が18億85百万円、未払法人税等が14億16百万円減少しております。

純資産合計は、825億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億28百万円増加しました。主として、為替換算調整勘定が8億28百万円、利益剰余金が6億75百万円増加し、その他有価証券評価差額金が4億93百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、北米や新興国市場を中心に、自動車や建設機械、航空機分野の需要拡大が見込まれる一方で、消費税の引き上げなどに伴う国内景気の減速も懸念されます。

当社グループとしましては、中長期的な需要の拡大が期待できる北米・新興国市場に軸足を置き、販売・サービス、製造・調達、研究開発の各面で体質改善を推しすすめ、商材・ラインナップの拡大、新しいビジネスチャンスの創出、工程改善、海外調達の推進など抜本的なコスト改革にとり組んでまいります。そして、業績の一層の向上と、安定した収益基盤の確立に努めてまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

連結子会社のうち、在外子会社については、従来9月30日現在の財務諸表を使用しておりましたが、当連結会計年度より11月30日現在の財務諸表を使用することに変更しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,591	20,071
受取手形及び売掛金	39,896	39,326
商品及び製品	17,601	17,815
仕掛品	10,100	11,990
原材料及び貯蔵品	7,746	8,088
その他	7,300	5,245
貸倒引当金	△101	△88
流動資産合計	101,135	102,449
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	28,803	28,788
機械装置及び運搬具(純額)	38,472	38,191
その他(純額)	15,078	15,646
有形固定資産合計	82,354	82,626
無形固定資産		
投資その他の資産	716	811
投資有価証券	18,312	17,538
その他	5,412	6,008
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	23,709	23,531
固定資産合計	106,780	106,969
資産合計	207,916	209,419
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	38,918	37,032
短期借入金	2,104	15,987
未払法人税等	2,850	1,434
その他	35,419	28,633
流動負債合計	79,292	83,088
固定負債		
社債	20	—
長期借入金	31,308	27,660
退職給付引当金	6,626	6,798
役員退職慰労引当金	26	15
負ののれん	12	8
その他	9,269	9,260
固定負債合計	47,263	43,742
負債合計	126,556	126,830

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,561	11,561
利益剰余金	48,527	49,202
自己株式	△199	△202
株主資本合計	75,964	76,636
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,094	6,600
為替換算調整勘定	△4,744	△3,915
在外子会社年金債務調整額	△1,192	△1,244
その他の包括利益累計額合計	1,157	1,441
少数株主持分	4,238	4,511
純資産合計	81,360	82,588
負債純資産合計	207,916	209,419

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)
売上高	39,553	58,029
売上原価	31,654	44,947
売上総利益	7,898	13,082
販売費及び一般管理費	5,539	8,246
営業利益	2,358	4,836
営業外収益		
受取利息	11	19
受取配当金	53	25
負ののれん償却額	3	3
持分法による投資利益	5	10
為替差益	319	—
その他	84	184
営業外収益合計	477	243
営業外費用		
支払利息	282	300
売上割引	91	132
その他	114	164
営業外費用合計	488	597
経常利益	2,348	4,482
特別利益		
固定資産売却益	0	0
ゴルフ会員権売却益	8	—
特別利益合計	9	0
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	9	36
独占禁止法違反に係る課徴金	509	—
独占禁止法等関連損失	—	558
特別損失合計	519	594
税金等調整前四半期純利益	1,837	3,888
法人税、住民税及び事業税	654	1,385
法人税等調整額	316	272
法人税等合計	970	1,658
少数株主損益調整前四半期純利益	867	2,229
少数株主利益	64	62
四半期純利益	802	2,167

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	867	2,229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,816	△505
為替換算調整勘定	3,003	956
在外子会社年金債務調整額	△125	△51
持分法適用会社に対する持分相当額	20	21
その他の包括利益合計	4,715	421
四半期包括利益	5,582	2,651
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,275	2,450
少数株主に係る四半期包括利益	306	200

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,877	21,473	3,202	39,553	—	39,553
セグメント間の内部売上高 又は振替高	542	147	1,834	2,523	(2,523)	—
計	15,419	21,620	5,036	42,076	(2,523)	39,553
セグメント利益	1,197	982	166	2,347	11	2,358

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,148	35,836	4,044	58,029	—	58,029
セグメント間の内部売上高 又は振替高	919	156	2,110	3,186	(3,186)	—
計	19,067	35,992	6,155	61,215	(3,186)	58,029
セグメント利益	1,764	2,723	336	4,824	12	4,836

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。